丸岡藩誕生400年記念歴史講演会

鬼作左が育てた子どもたち

福井藩初代藩主　結城秀康

福井藩筆頭家老　本多富正

丸岡藩初代藩主　本多成重

講師　後藤ひろみ氏

福井県歴史活用コーディネーター

日時　令和6年10月26日（土）

13時30分～15時

会場　ハートピア春江　小ホール

（入場無料　全席自由）

©諏訪原寛幸／七大陸

写真提供　福井県

主催　坂井市立図書館　TEL51-8810（春江）

講演会内容

徳川家康の忠臣であり、鬼作左と呼ばれた本多作左衛門重次。彼の薫陶を受けた、福井藩初代藩主・結城秀康、福井藩筆頭家老・本多富正、丸岡藩初代藩主・本多成重は、戦国から江戸時代に移り変わる激動の時代をどのように駆け抜けていったのか。共に戦い生き抜いた彼らの姿を、福井県歴史活用コーディネーターの後藤ひろみ氏が紐解いていきます

年	表
1572 年	本多富正、本多成重誕生。
1574 年	徳川家康の次男、結城秀康誕生。成重の父本多重次、秀康を養育。
1584 年	羽柴家と徳川家の講和により、秀康、羽柴秀吉の養子となる。成重、秀康の側仕えとして同行するが、翌年従兄弟の富正と入れかわる。
1590 年	小田原攻めの後、秀康、結城家の養子となる。重次、上総国古井戸に 3000 石を賜る（1596 年死去）。
1600 年	秀康、関ケ原の戦いで、関東の抑えとして活躍し、越前 68 万石を与えられる。翌年、越前に入国。
1607 年	秀康 34 歳の若さで病死する。富正、家康より秀康の嫡子松平忠直の補佐を命じられる。
1612 年	越前騒動により、家老の今村盛次追放となる。
1613 年	本多成重、越前に着任
1614 年 ～ 1615 年	大坂冬の陣、夏の陣において忠直とともに富正、成重ら出陣。夏の陣で真田隊を破り大坂城一番乗りの功績をあげる。
1623 年	忠直、豊後に配流となる。
1624 年	成重、大名として独立し、丸岡藩の藩主となる。
1647 年	成重、76 歳で死去。
1649 年	富正、78 歳で死去。

講師　後藤ひろみ（ごとう　ひろみ）

福井高専を卒業後、企業研究所に勤務。
帰福後、ベーカリーカフェを開業。2010 年に福井歴女の会を結成し、福井の歴史情報発信を始める。
2014 年福井歴史博物館内に付属のときめぐるカフェを開業。2017 年からポプラ社の歴史漫画の原作に携わる。2022 年 2 月福井県文化奨励賞を受賞。
2023 年に福井県歴史活用コーディネーターに任命され、多方面で活躍中。
（主な作品）
60【幕末・維新人物伝　松平春嶽】
75【戦国人物伝　柴田勝家】
87【戦国人物伝　結城秀康】
88【コミック版日本の歴史　紫式部】等全 15 冊
（いずれもポプラ社　コミック版日本の歴史シリーズ原作）がある

２０２４年は、丸岡藩が誕生して４００年目の年です。